

福祉

十二月十四日にアグピアホールで、令和六年度阿久比町社会福祉大会を開催しました。式典で阿久比町の福祉に尽力された方、優良児童生徒、愛知県共同募金会作品コンクール入賞者の表彰を行いました。式典終了後、映画「老後の資金がありません！」を上映。義父の葬式費用に始まり、娘の結婚、パート契約切り、夫の会社倒産、義母の浪費癖など立て続けに起こる「老後の資金」にかかわる問題を通して改めて家族の絆を考えさせられました。



阿久比町社会福祉協議会功労者表彰
佐治 浩功 様



優良児童生徒表彰
南部小6年 山本 栞奈 様



赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞
ポスターの部
東部小5年 井上 華菜 様



赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞
書道の部
英比小4年 林 洸樹 様



©2021「老後の資金がありません」製作委員会

主な内容

- 会長年頭あいさつ
- 表彰おめでとう
- 赤い羽根共同募金中間実績
- 「赤い羽根」児童・生徒の作品コンクール入賞者発表
- 社会福祉協議会活動状況
- ひきこもり講演会
- 生活福祉資金特例貸付フォローアップ事業
- あぐいグイグイネット
- スポットあぐい
- 善意をありがとう
- 雑記

目の不自由な方があぐいの福祉を利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」の皆さんがCDに音訳録音しています。録音したCDは、利用希望者へ無料で送付します。

■ 問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター 電話 48-1111 内線1523・1524 ■

新春を迎えて

社会福祉協議会の

底力



会長 大村泰敬

謹んで新年のご挨拶申し上げます。
皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎
えのこととお慶び申し上げます。

新年の朝、新たな時代の息吹を感じながら、
皆様方のご健康とご多幸を心より祈念いたしま
すとともに、誰もが希望に満ちた活力ある社会
福祉協議会を築いてまいりたいと決意を新たに
したところです。

昨年中は社会福祉協議会の事業や活動に対し、
ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年一月一日「能登半島地震」が発生しまし
た。大災害になりました。社会福祉協議会から
も災害ボランティアを派遣しました。

この地方でも近い将来発生が懸念されている
「南海トラフ地震」や、様々な災害に備え平時
から災害支援体制を整備しておく必要があります。

近ごろ経済格差などに伴う貧困問題も深刻化
しています。また家族や地域社会の絆の希薄化
など福祉を取り巻く環境は大きく変化していま
す。

今年には2025年問題の年であります。

国民の五人に一人が後期高齢者（75歳以上）
の超高齢化社会を迎える年です。雇用・医療・
福祉といった日本経済や社会の広い領域に深刻
な影響が出てきます。2025年問題の背景に
あるのは、急速に進む「少子高齢化」です。社
会保障費の負担が重くなる、医療・介護の体制
維持が困難になるなど様々なところに影響がで
てきます。

今年4月から「地域包括支援センター」が、
阿久比町より社会福祉協議会に委託されます。

地域の高齢者が、地域で安心して暮らせるよ
うに、医療・介護・福祉の面でのさまざまな相
談に対応する相談窓口です。保健師・社会福祉
士・主任ケアマネジャーという専門職が中心と
なり、総合的な支援をしてまいります。介護の
こと、介護予防のこと、老後の生活のことなど
の相談をいろんな専門機関と連携を取りながら、
皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

昨年の夏は猛暑！猛暑！の連続でした。今年
はどうなるでしょう。

社会福祉協議会は町民の皆様すべてが豊かさ
を実感できる「住みやすい町 阿久比」を目指
し、全力で取り組んでまいります。皆様の一層
のご理解とご支援をお願い申し上げます。

表彰おめでとう

十二月十四日、アグピアホールで阿久比
町社会福祉大会が開催され、次の方が表
彰されました。おめでとうございます。

社会福祉協議会会長表彰

役員・評議員十年以上

佐治 浩功

評議員

優良児童生徒

小山 心優

東部小 六年

窪田隆之介

英比小 六年

竹内 晴哉

草木小 六年

山本 葉奈

南部小 六年

藤村 光起

阿久比中 三年

社会福祉協議会会長感謝

福祉基金高額寄付

ユニー(株)ピアゴ阿久比北店

匿名2名

県共同募金会伝達表彰

第七六回赤い羽根協賛児童生徒作品入賞

書道の部 6名、ポスターの部 7名

(詳細は3ページをご確認ください)

(順不同 敬称略)

赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました

中間実績額 4,036,850円

戸別募金	3,077,540円
法人募金	591,000円
職域募金	149,940円
学校募金	55,675円
街頭募金	161,617円
その他	1,078円
合計	4,036,850円

赤い羽根共同募金は、10月1日から3月31日までの6か月の運動期間を通じ募金運動を展開しています。

今回は中間結果をご報告します。ご協力いただきました皆様に、心よりお礼申し上げます。

この募金は、阿久比町の地域福祉推進のために活用させていただきます。

なお、ご尽力いただきました行政協力員、民生委員、児童委員、社会福祉協議会役員評議員ほか関係者の方々にも合わせてお礼申し上げます。3月まで引続き募金運動にご協力をお願い申し上げます。



お詫びと訂正

あぐいの福祉147号3ページに記載しました、共同募金街頭募金の実施場所について下記のとおり誤りがありましたので訂正、お詫びいたします。
(誤) DCMカーマ阿久比店 → (正) DCM阿久比店

第76回 「赤い羽根」児童・生徒の作品コンクール入賞者発表

赤い羽根共同募金運動の推進のため、阿久比町内の児童、生徒を対象にした書道・ポスターの作品コンクールを実施し、386点の応募をいただきました。また、阿久比町から書道6名・ポスター7名の作品を愛知県共同募金会に推薦し、審査結果は以下のとおりです。

ご応募ありがとうございました。

愛知県共同募金会 特賞 中日新聞社会事業団賞

阿久比中学校 3年 力 優樹

愛知県共同募金会 佳作

東部小学校 5年 河上 茉愛
 東部小学校 5年 田中 歩
 英比小学校 4年 林 洸樹
 草木小学校 5年 小野寺 浩
 南部小学校 6年 新美 心陽

愛知県共同募金会 佳作

東部小学校 5年 井上 華菜
 英比小学校 4年 太田 実桜
 英比小学校 4年 近藤 なな
 草木小学校 3年 皆川 茉那
 草木小学校 5年 竹内 詩葉
 南部小学校 6年 田原 夢椛
 阿久比中学校 3年 岡戸梨緒奈

書道の部



愛知県共同募金会 特賞
中日新聞社会事業団賞
阿久比中学校3年 力 優樹

ポスターの部



愛知県共同募金会 佳作
草木小学校5年 竹内 詩葉

社会福祉協議会の活動状況

「サロン萩」がスタートしました

10月16日(水)萩老人憩いの家で、町内18カ所目の「サロン萩」がスタートしました。

阿久比町社会福祉協議会のいきいき福祉活動の助成金を利用し、萩地区ボランティアの皆さんで、サロン活動をスタートしました。昨年初めから話し合いを重ね、他の地区で開催されているサロンを見学し、萩地区らしいサロンをこのたび始められました。コーヒーやお菓子をつまみながらのお話、みんなで体操をし、和気あいあいと交流を深めていました。



阿久比高校で福祉講話が行われました

10月24日(木)阿久比高校で1年生を対象に、小中学校の福祉実践教室で車いすの授業を担当されている吉村正年さんを迎え福祉講話が開催されました。

吉村さんは14年前、38歳で交通事故により脊髄を損傷し、車いすユーザーになりました。現在は車いすマラソンの選手として、日本各地の大会に参加され、精力的に活動されています。高校生の皆さんも失意の底から這いあがってきた吉村さんのパワーが刺激になったようです。



町内各小中学校で福祉実践教室を開催しました

福祉実践教室を、9月12日の阿久比中学校1年生を皮切りに、9月17日英比小学校4年生、10月1日草木小学校4年生、10月24日南部小学校4年生に向けて開催しました。そして令和7年1月23日東部小学校4年生を対象に開催を予定しています。

福祉実践教室は、車いす、点字、手話、ガイドヘルプ、高齢者疑似体験、認知症理解、妊婦体験、発達障害理解、精神障害理解などの各授業を障害のある方などを講師に実施しています。

児童生徒の皆さんに、車いすの使い方や手話、点字の方法を伝えるとともに、講師と直接接することで子どもたちと同じなんだよと伝える機会になっています。



ひきこもり講演会を開催します

第2次阿久比町地域福祉計画推進事業

当事者・家族・支援者をつなぐ架け橋 ひきこもり講演会

大人のひきこもり支援を実施しているあいち福祉振興会の講演、ひきこもり状態にあった当事者の話があります。当日はトークセッションも予定しています。少しでも理解を深めてみませんか？

講演

- 大人のひきこもりの現状
- あいち福祉振興会の取組み
- ひきこもり当事者の話

トークセッション

登壇者
あいち福祉振興会、臨床心理士、
民生委員児童委員、当事者

- 日 時 / 令和7年2月8日(土) 10時～12時
- 場 所 / 勤労福祉センター(エスペランス丸山)
- 参加費 / 無料

※当日記録のため動画を撮影させていただきますのでご了承ください。

申込不要です。
どなたでもご参加
ください。



一般社団法人
あいち福祉振興会
田窪 英樹さん



あいち福祉振興会ホームページ

生活福祉資金特例貸付フォローアップ事業を開始します

阿久比町社会福祉協議会では、令和2年～令和4年に全国の社会福祉協議会で実施した生活福祉資金特例貸付（新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、休業等による減収者を対象とした生活福祉資金特例貸付）を借りた方などを対象に、フォローアップ事業を実施します。

第一弾

お米の配布会を実施します！

- 日 時 / 令和7年2月22日(土) 10時～13時
- 場 所 / 阿久比町保健センター(オアシスセンター) 前ロータリー
- 対象者 / ①令和2年～4年に実施した生活福祉資金特例貸付を借りた世帯
②母子・父子家庭医療費、国の児童扶養手当、愛知県遺児手当、阿久比町遺児手当のいずれかの対象になっているひとり親世帯
③その他、生活にお困りの子育て世帯（自己申告、各世帯個別相談）

- 内容 / 1世帯につき4キロ

※申込世帯数により数が増減する場合がございます。
ご了承ください。

- 申込 / 右の二次元コード、メールにてお申込みください。
メールアドレス: agui-sw@cac-net.ne.jp



お米の配布申込

「あぐいガイガイネットでは、ボランティアグループや町民活動団体など阿久比町のまちづくりに関わっている活動のイベント・講座・募集情報を紹介していきます。



ボランティアフェスティバルを開催します



あつまれ!

ボランティアフェスティバル

～あたらしい“わたし”にであう場所～

1/26日 10時30分～15時

阿久比町立中央公民館&アグピアホール

「仕事を退職して自分の時間はできたけれど、
なんだか生活に張り合いがないな…」

「子どもが手を離れて、いよいよ私の時間…何かはじめてみたいけど…」

ボランティアはじめてみませんか?

町内のボランティアグループが集まります。
この機会に一步踏み出してみませんか?

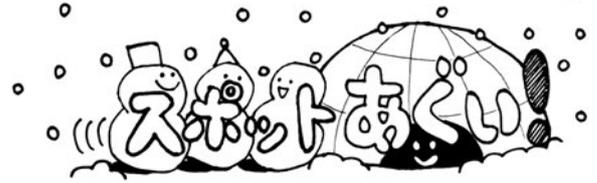
内 容

ボランティアグループ紹介・相談受付ブース

同時開催

- ワークショップ (体験・工作コーナー)
- むぎむぎ (かえっこバザール)
- 子ども食堂ぽかぽか (子ども食堂)
- おもちゃ病院あぐい (おもちゃ病院)
- あぐい地域ねこの会 (保護猫の譲渡会)

このコーナーでは、今、阿久比町で気になるボランティア、NPO、福祉施設の場所や活動のニュースをご紹介します。



新しくボランティアグループに登録されたグループを紹介します



NPO法人ルームパレット

今年度ボランティアセンターに登録されたグループをご紹介します。

ルームパレットは、「学校に行っていない子どもたちのために居場所を作りたい!」との思いで2021年に立ち上げたボランティアグループです。

2024年、活動の幅を広げるためにNPO法人とし、活動拠点を福住の一軒家に移しました。

週1（毎週月曜日）のフリースクールに加え、月1回の子ども食堂、親御さん同士の情報交換の場となる親の会やしやべり場、さらには地域の方のつながりを育む場としていただけるよう、ワークショップやヨガクラスなどの開催もしています。

代表の福島さんは、「ここに来れば自分の居場所がある。仲間がいる。そう思ってもらえるような安心できる場所にしていきたいと考えています。

心にとまった方、お気軽にのぞきに来てみてください。一緒に子どもたちを見守ってくださる仲間も募集中です」とこれからの活動を語っていただきました。



@ROOMPALETTE_



▲ホームページ、Instagramに日々の活動をアップしています。「ルームパレット 阿久比」で検索いただくか、Instagramの場合、上の2次元コードからご覧ください。



Instagramはじめました!

「フォロー」と「いいね♡」をお願いします!



阿久比町社会福祉協議会の活動をお伝えしていきます!

▶検索または右の2次元コードからご覧ください。

インスタ 阿久比町社会福祉協議会

検索



@AGUICHO SHAKYO

福祉基金で住みよい福祉のまちづくり

福祉基金は、皆様の善意のお金を大切に積み立て、その利息を福祉の事業に使い住みよいまちづくりを進めようとするためのものです。



善意をありがとう

令和6年9月から令和6年12月までに下記の方々よりご寄付いただきました。紙上にて厚くお礼申し上げます。

福祉基金寄付

氏名	寄付内容		備考	氏名	寄付内容		備考
	区分	金額			区分	金額	
匿名希望	現金	41,243		榊原千代江行	現金	50,000	
匿名希望	現金	1,300		知多友の会	現金	10,000	
阿久比町グラウンドゴルフ協会	現金	1,400	10/16町スポーツフェスティバルグラウンドゴルフ大会ホールインワン基金協力金	阿久比町いきいきクラブ連合会	現金	4,300	12/4グラウンドゴルフ大会ホールインワン基金協力金
更生保護女性会	現金	10,000	チャリティバザーの一部	半田遊技業組合	現金	50,000	

令和6年 能登半島地震義援金寄付

お預かりした寄付金は共同募金会を通じて被災地に送金しました。ご協力ありがとうございました。

氏名	寄付内容		備考	氏名	寄付内容		備考
	区分	金額			区分	金額	
阿久比町母子会 阿久比町社会福祉協議会	現金	15,392		あぐいぐらしの会	現金	89,165	
阿久比町社会福祉協議会窓口募金	現金	10,235					

阿久比町社会福祉協議会の電話番号が変わります!

令和7年2月22日(土)より、阿久比町社会福祉協議会の電話番号が、以下のとおり変更します! ご不便をおかけしますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

TEL.0569-48-1111 (内線1523・1524) 役場共通

新 TEL.0569-48-7711

雑記

私の健康方法Ⅱ愛犬

昨年の秋、多分だが久しぶりに風邪を引いてしまった。多分と言うのは、病院受診をしていないからだ。熱が38度出て、喉の痛みが数日続いたので、自分で風邪だと診断した。ここ数年、風邪を引いたことがなく、自分でも驚いた出来事だった。

私は、普段から身体を動かすことを心掛けていて、週に3回は、3kmのウォーキングを愛犬2匹としているので、体力には自信があった。なので、風邪を引いたことに「歳を取ったから」と落ち込んでしまった。

昨年の秋にこんな記事を新聞で見つけて驚いた。敬老の日に日本で100歳以上の高齢者が、最多の9万5千119人になったとあり、最高齢者は、116歳の女性とのこと。いよいよ人生100年時代が、本格的に到来してきたのだと感じた。

人生が100年だとすれば、私の年齢で言うとうと度残り半分の50年となる。何歳まで生きることが出来るか分からないが、出来れば長生きしたいと思っている。さらに出来るなら、「健康」で長生きしたい。自分に合ったやり方で、健康を維持していきたいと思う。

働いている間は、愛犬とのウォーキングを中心に身体を動かしていた。悩むところは、定年後のこと。時間に余裕が出来るので、さて、何をして過ごせば良いのか?今から何か趣味を探し始めた方が良いのか?と考え込んでしまう。

しかし、まあ、考え過ぎるのも逆に身体には良くないと思うので、今の自分に合った睡眠を十分に取る」と、適度な運動をする「この健康方法を続けていくのが一番なのではないか!との結論に至った次第である。

さあ、新しい年も健康に過ごせるよう、明日も愛犬の「アン」はなと一緒に颯爽とウォーキングに出かけよう!

Y・S

資源を大切に! この用紙は再生紙を使用しています。



編集発行/社会福祉法人 阿久比町社会福祉協議会

〒470-2212 阿久比町大字卯坂丸の内85番地 電話 (0569) 48-1111 内線 1523・1524 ホームページアドレス <http://www.agui-shakyo.or.jp>